

被災者援護協力団体の登録制度 オンライン説明会

～地域と被災者援護協力団体の連携を考える～

過去の災害では、経験豊かなNPOやボランティア団体が被災地に入り、被災された方に寄り添った支援をしてきました。
しかし、混乱している被災地にとって、初めて会う支援団体と、信頼しあえるまで時間がかかります。
この登録制度は、支援団体と地方公共団体とが、平時から、顔の見える関係を作ること、
災害時に官民連携による被災者支援が実現することを目指します。

日時 2026年2月4日（水）13:00～14:30

対象 <被災者援護協力団体>
平時・災害時に支援活動をなされるNPO・ボランティア団体様
災害中間支援組織関係者・自治体防災担当様

定員 オンライン100名（先着順）

主催・協力 主催：内閣府
協力：JVOAD



プログラム

※ 開催者の都合により、本プログラムは予告なく変更する可能性があります。予めご了承ください。

トークセッション・災害中間支援組織目線での制度の趣旨 13:00～14:30

13:00～13:10 開催のご挨拶



13:10～13:50 被災者援護協力団体の登録制度説明とトークセッション
JVOAD明城氏を聞き手に、内閣府より本制度が求められている背景を、セッション形式でご説明します。

14:00～14:20 登録制度への申請方法と申請書記載のポイント説明
本制度へのご登録を希望する団体様向けに、申請にあたっての必要書類や記載時のポイント、よくある間違い・質問をご説明します。

14:20～14:30 閉会のご挨拶

ご質問や個別相談のご希望は後日日程を調整させていただきます



説明会当日のWEBアンケートにご質問や個別相談のご要望をご記載ください。後日事務局よりご案内させていただきます。

申込方法

Microsoft Forms ※下記URL 又は 右記QRコード よりアクセスしてください。
<https://event.jtbwt.com/RagaM0>

申込締切

2026年 2月3日（火）15:00

※締切以降にお申込みの場合、下記問い合わせ先までご連絡をお願いします。

問合せ先

運営事務局 : 合同会社デロイト トーマツ受託
Eメール : k.kajioka002@jtb.com 電話番号 : 080-8493-0359
担当者 : カジオカ
受付時間 : 平日10:00～17:00



登壇者

被災者援護協力団体の登録制度説明とトークセッション

説明者 澤 邦之氏

内閣府（防災担当）普及・防災教育・NPOボランティア連携担当 参事官補佐

内閣府における、普及・防災教育・NPOボランティア連携担当として、「被災者援護協力団体の登録制度」の運用等を担当。

聞き手 明城 徹也氏

特定非営利活動法人 全国災害ボランティア支援団体ネットワーク (JVOAD) / 事務局長

米国の大学を卒業、建設会社勤務後、NGO業界に転身し、アフリカなどの途上国支援に携わる。東日本大震災での支援経験から JVOAD の立上げに参加し、事務局長に就任。

制度概要

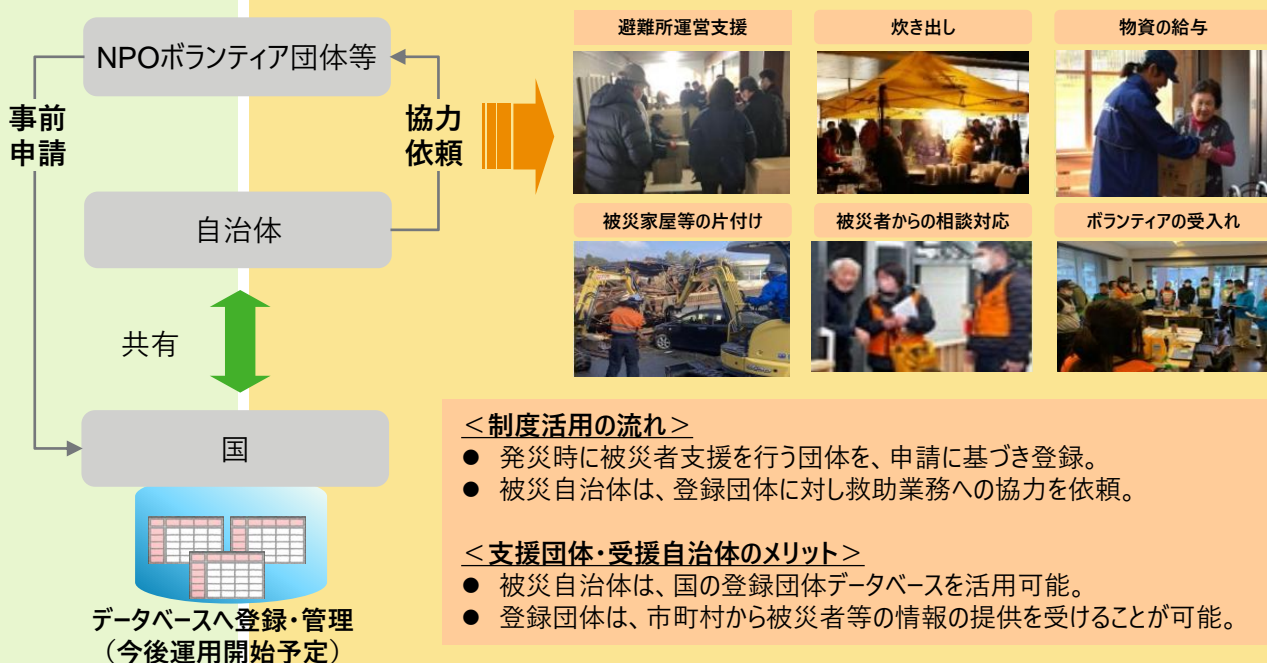
被災者援護協力団体の登録制度とは？

申請受付中

- 令和 6 年能登半島地震では、発生直後から、豊富な支援経験を有するNPO・ボランティア団体等が被災地において様々な支援を実施し、被災者援護において重要な役割を担っていただきました。
- 団体様が防災直後より被災者支援の担い手として、地域と連動し、その能力を発揮できるよう官民連携体制の強化のため、NPO、ボランティア団体等を国が事前に登録する制度を創設致しました。
- 今後は、登録団体の情報をデータベース化して自治体等と共有し、平時から「顔の見える」関係づくりを促進し、防災直後からきめ細かく、質の高い被災者支援を実施する想定です。

平時

発災時



被災者援護協力団体の登録制度申請情報ページ・お問い合わせ

メールアドレス dantai-touroku@cao.go.jp

電話番号 03-5797-7924

担当部署 内閣府（防災担当）普及・防災教育・NPOボランティア連携担当室内
被災者援護協力団体登録制度担当 あて

